

強度行動障害医療研究会 第1回世話人意見交換会報告 (2021/2/25 17:00~18:10)

【はじめの言葉】世話人代表 市川宏伸先生（東京：日本発達障害ネットワーク）

【自己紹介・皆さまより一言】（計26名）

- ・高橋和俊先生（北海道：ゆうあい会石川診療所）
- ・木村昭一さま（北海道：はるにれの里）
- ・鈴木実穂先生（福島：すがのクリニック）
- ・田淵賀裕先生（東京：東日本少年矯正医療・教育センター）
- ・内山登紀夫先生（東京：大正大学）
- ・仁田坂和夫さま（東京：東京都手をつなぐ育成会）
- ・竹矢恒さま（東京：社会福祉法人同愛会）
- ・片桐公彦さま（厚生労働省 障害福祉課 虐待防止専門官/障害福祉専門官）
- ・市川裕二先生（東京：都立あきる野学園）
- ・日詰正文さま（群馬：国立重度知的障害者総合福祉施設のぞみの園）
- ・西牧謙吾さま（埼玉：国立障害者リハビリテーションセンター）
- ・今井忠さま（東京：日本自閉症協会）
- ・石井啓さま（千葉：社会福祉法人 嬉泉）
- ・成田秀幸先生（群馬：国立重度知的障害者総合福祉施設のぞみの園）
- ・小坂浩隆先生（福井：福井大学医学部 精神医学）
- ・岡田祐輔先生（静岡：静岡県東部発達障害者支援センター「アスタ」）

- ・山下健先生（三重：国立病院機構 榊原病院）
- ・児玉匡史先生（岡山：岡山県精神科医療センター）
- ・井上雅彦先生（鳥取：鳥取大学大学院医学系研究科 臨床心理学講座）
- ・松川桃子先生（広島：国立病院機構 賀茂精神医療センター）
- ・中土井芳弘先生（四国：国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター）
- ・野口幸弘さま（福岡：社会福祉法人福岡障害者支援センター）
- ・岩永竜一郎先生（長崎：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 保健学専攻作業療法学分野）
- ・田中恭子先生（熊本：国立病院機構菊池病院）
- ・肥後祥治先生（鹿児島：鹿児島大学教育学部 障害児教育学科）
- ・遠藤尚宏先生（沖縄：国立病院機構琉球病院）

【今後の運営と展望についてのご意見】

研究会のネットワークを活用して取り組むこととして以下を話し合った

- 1) 情報発信と共有（まずは福祉分野「強度行動障害支援者養成研修」の医療部分スライド監修を通して。家族のニーズ、教育との連携、福祉に望むこと、感覚特性からの環境への取り組みなども次年度のスライドに追加していく）
- 2) 保護者のご意見の臨床への反映
- 3) 医療研修体制の強化（福祉分野でのフォローアップ研修の様式も参考に、できれば事例研修に進めアセスメントやフォーマットの統一をしていく）
- 4) 教育分野との連携推進（特別支援学校の指導要綱には自閉症支援に関する記載が増えている

が、まだ実践を通した連携が上手くいっていない?)

5) 「強度行動障害医療研究会総会 (Web)」を企画 (12月予定)

～以上を年間タイムスケジュール案に沿って活動する

詳細については世話人の中で幹事数名を選び話し合いを進めていく方針とする (本日参加の 29 名の世話人の方々～代表・副代表・事務局長含む～から運営方針にご賛同頂いた)

【強度行動障害医療研究会】の現状報告

- ・ ML 参加者は 41 都道府県 147 名、うち 83 名が研究会入会手続き済み
- ・ 福祉分野「強度行動障害支援者養成研修」医療部分のスライド監修を進めている

(昨年の金先生、谷口豪先生、熊澤先生、成田先生、山下先生、吉川先生に加え、PECS について門先生にスライド作成して頂いた。他にも打診予定)

【おわりの言葉】 杠岳文先生 (佐賀：国立病院機構 肥前精神医療センター)

以上です。ご多忙中多数のご参加、誠にありがとうございました。

事務局長 會田千重 (国立病院機構 肥前精神医療センター)